



11月4日(金)



デザインマンホールの寄贈およびお披露目
《市長応接室》

市内在住の絵本作家、宮西達也さんとえがしらみちこさんが書き下ろしてくださったデザインマンホールが、加和太建設協和会様より寄贈されました。

10月29日(土)



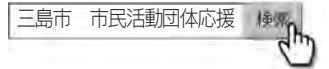
「鎌倉殿の13人」スペシャルトークショーin三島
《三嶋大社》

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に源実朝公役で出演されている柿澤勇人さん、大江広元役で出演されている栗原英雄さんが、スペシャルトークショーを行いました。

市民活動団体
応援コーナー

このコーナーは、毎月1日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。掲載申込みの詳細は、市HPをご覧ください。
※掲載の申込方法が「電子申請」に変更になりました。

◎広報情報課 ☎983・2620



文化

伊豆中央高校
第33回 冬のコンサート

📅12月25日▶開場:午後1時▶開演:2時
アクリスかつらぎ(伊豆の国市長岡総合会館) 無料定700人 伊豆中央高校 ☎949・4771

toshiki 二胡学院
第11回二胡発表会

📅12月18日(日)▶開場:正午▶開演:午後0時30分
生涯学習センター3階・講義室 耳元で囁き掛けているような優しい音色を奏でる中国古来の伝統的な弦楽器、二胡。今年も一生懸命に練習した生徒の皆さんのその成果を、ぜひ聞きに来てください 無料 岡高橋 ☎090・3309・6659

知徳高等学校吹奏楽部
第30回 定期演奏会

📅12月25日(日)午後2時~4時30分
長泉町文化センターベルフォーレ 曲目:プロローグ・ワン、行進曲「富士の山」など。客演:丸田悠太さん(東京佼成ウインドオーケストラ・ピッコロ奏者) 無料

無料※要整理券定800席 来場同意書および健康チェック票の提出あり 知徳高等学校吹奏楽部 HP 申込みフォーム(後日整理券郵送) または知徳高等学校吹奏楽部顧問(佐藤・森本・大屋) ☎975・0080

その他

シニアのための脳トレピアノ講座
お仲間募集

📅令和5年1月より月1回水曜日(1月11日(火)無料体験会) 午後3時~4時30分
生涯学習センター5階・音楽室 初心者向けのアンチエイジング脳トレピアノ講座 毎月2,200円(楽器レンタル料300円) 60歳程度から 12月25日(日)までに井上 ☎080・3313・0602

講演と座談会

📅1月8日(日)午後1時より受付▶1時30分~4時30分
生涯学習センター・講義室 2021年のオリパラの開催にあたりバリアフリー化の推進に尽力されたDPI日本会議事

務局長・佐藤聡氏を招き、法律の改正を含めどのように変わったのかなどの講演。その後、アシストミルの仲間と意見交換の場を設けます 無料 障がいを持つ人、一般 定50人 12月23日(金)までに自立生活センターアシストミル ☎976・3432

男性料理教室

「豚ちゃん・豚とんクラブ」会員募集
男同士で楽しく料理し、食べ、語りませんか? 豚ちゃん: 毎月第1・3金曜日午前9時~正午 ▶豚とん: 毎月第2・4金曜日午前9時~正午
生涯学習センター5階・料理室 毎月2,000円(材料費、会場使用料など) 定各25人 岡山本 ☎988・8370

ボーイスカウト三島第5回
スカウト(男女)募集中!

青少年が「将来自立できる社会人」になることを目指す楽しい教育活動です。専門の研修を受けたボランティアが指導。見学・体験参加も随時受付 毎月2回程度 東本町まどろみ公園 6~25歳までの男女 鈴木 ☎info@bsm5.org ☎090・7439・2325

令和5年2月1日号への掲載の申込みは、12月21日(水)までに電子申請(電子申請がご利用いただけない場合は、申込用紙を広報情報課 FAX 983・2719)



電子申請
はこちら

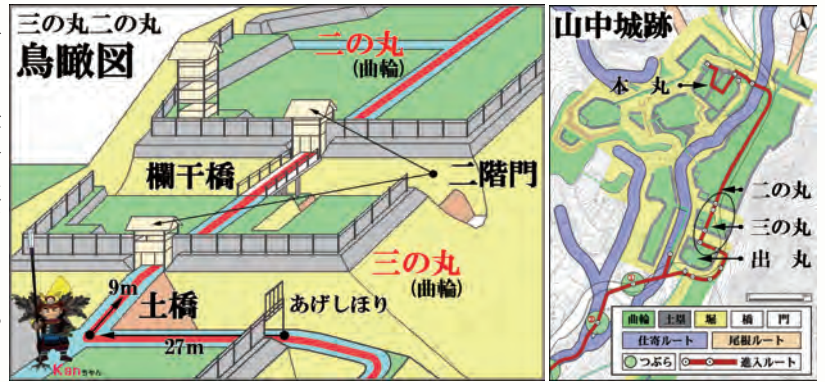
歴々の小箱

No.414

勘兵衛が見た山中城 (三)

広報みしま10月1日号、勘兵衛が見た山中城(二)の続きで、出丸「あげしほり」で約二時間狙い撃ちされていた後の記述になります。

兵の人数と物量に勝る豊臣勢に対して、わずか数千人の守備兵で出丸(勘兵衛記述)をはじめ数多くの曲輪(本丸など)に兵を配置すると、北条方はそれぞれ数百人単位の兵とわずかな鉄砲の割り振りで戦を余儀なくされたようです。出丸では約二時間集中砲火を繰り返しましたが、火薬と鉄砲玉は残りわずかとなりました。勘兵衛はこの時



▲三の丸・二の丸鳥瞰図

▲勘兵衛記述範囲

「あげしほり」を越えて二十間(三十六m)進むと三の丸二階門があり、土橋を渡って扉の脇を押し破り進入します。中を見ると二の丸に引き返す兵と、先にはまた二階門が見え、そこに至る長さ十間(十八m)の欄干橋がありました。そこを敵兵の撤退とともに二の丸になだれ込みました。中に群れだった鎧武者を見ましたが、先に突き進

みました。

さて、勘兵衛の文章の良いところは、大きく進んだ距離感を「町」の単位(一〇九m)で表現し、細かく説明したいところは「間」の単位(一・八m)で数値化し、防御施設はあったものを形状とともに正確に記述します。さらに素晴らしいことに、進行方向(構え)を「北」と設定し方角を当時の方位呼称でしっかりと記録しております。この記述の正確さは、陥落後に歩測で測り直したものでしょうか、あまりにも正確です。

勘兵衛の文章の悪いところは、功績をアピールするため、山中城を「たったひとり」で攻め落としたような、鼻につく自慢話になっていることくらいでしょう。

(次回の「勘兵衛が見た山中城」は3月1日号で掲載予定)

※本文章は正式報告『山中城跡』とは異なり、報告後の発掘調査で得られた事実と『波辺勘兵衛武功覚書』に基づいて再構成しているため、あくまでも一つの説にとどまります。現地の説明版や曲輪配置は正式報告どおりです。

わたしのおばあちゃん

当番 あきぐち かのんさん

私の自慢のおばあちゃんは、ピアノの先生です。私は、三才ごろから教えてもらっています。とても優しく教えてくれます。おばあちゃんが教えてくれるおかげで、今では、難しい曲も弾けるようになりました。

私は、おばあちゃんの家月に一回、泊りに行っています。おばあちゃん作るご飯は、とても美味しいです。

いつも元気いっぱい、ニコニコ笑顔のおばあちゃん、すごく優しくしてくれます。私はそんなおばあちゃん大好きです!!



池田 紀美子 (66才)
秋口 夏音 (北小6年)